

関東学院大学



法学部 2023

COLLEGE of LAW

法学科 / 地域創生学科

法学の未来へようこそ。

法学科

自由で公正な社会を担う人になる。



法学を体系的、かつ革新的に
学べる3コースを設置。

公平・公正な法的思考を身につけ、
その思考を社会のために
活かせる人を育てます。

法学科では、右記3つのコースを設けて、2年次から体系的に法学を学びます。どのコースが自分にふさわしいか、今はまだ漠然としているかもしれませんが、ご安心ください。法学科では、1年次に「大学入門ゼミ」「コース入門」などのスタディフローを用意。それぞれのコースで活躍されている社会人（弁護士、公務員、会社員、刑務官等）が、仕事の内容ややりがい、求められる適性について講演。将来のキャリア形成を踏まえた学びをスタートできます。



司法コース

裁判官・検察官・弁護士を視野に入れた法科大学院への進学、司法書士や行政書士などの各種資格取得を目標に、六法を中心とした科目を学修します。



行政コース

国・自治体の職員や警察官、海上保安官などを目標として、行政法や刑法などの科目を中心に学修します。



企業コース

民間企業への就職やNPO・NGO職員、あるいは起業を視野に、社会の制度や仕組みについて、経済的側面も含め、幅広く学修します。

地域創生学科

法に守られる安心を、地域へ届ける人になる。



法学の知識をベースに、
地域創生の理論を学修。
地域の現場で実践力が磨ける
2コースを設置。

地域の発展に尽くす人を育てます。

地域創生学科のキャンパスは、社会。地域リーダーのあり方や防災・復興の活動などについて、地域の現場で実践力を磨く「地域実践演習」科目が特徴です。自治体や企業で様々な実体験ができるのも、この学科のダイナミズム。議会・役所・警察・消防等で「実学」を身につけるインターンシップが充実しています。

「地域創生特論」では、県知事・市長・町長など、各自自治体の首長が地域行政の現状と課題を講義。県庁・市役所の勤務経験のある教授も揃い、学生の成長を力強く応援します。



地域デザインコース

フィールドワークや自治体との協働に軸足を置き、地方公務員（行政職・福祉職）、地域に根差したNPO職員、地域自治活動リーダーや、地域に貢献する企業で活躍できる人材の養成を目指します。



地域安全コース

法律知識を活かしながら地域社会における災害・犯罪等のリスクに的確に対応できる警察官・消防士等の公務員、防災関連企業やNPO防災リーダー等の人材の養成を目指します。



横須賀市と連携して実施された、市内の遊歩道を活性化するワークショップには多くの学生が参加した。

新しい時代から
求められる人を育てる
学部共通プログラムを
豊富に用意。



資格取得をバックアップ 法職講座

難関の司法試験、司法書士試験から、宅建や行政書士試験まで、法律関連の資格取得を目指す課外講座として法職講座を開設。資格試験予備校より安価で、補助金制度も充実。資格取得に最適な環境を実現します。



先輩に続け 公務員養成寺子屋

国・自治体の行政や防犯・防災の最前線で活躍する現役の公務員を講師として招聘。公務員のキャリア形成に向けた学びの機会を提供します。本学OB・OGも駆けつけ、公務員試験合格を力強くサポートします。



地域の魅力発信に寄与 地域創生まじゅんプロジェクト

地域課題の最前線にある沖縄県や東日本大震災被災県などの大学や自治体、企業等と連携。地域の魅力発信、地域振興に寄与する学びを展開します。様々なプログラムを現地で体験します。
*まじゅん：「いっしょに」を意味するうちなーぐち（沖縄のことば）



グローバルな学修を支援 海外研修

法学部では、ユニークな海外研修を実施。課題レポートで選抜された学生が、アメリカやドイツ、スイスに渡航し、現地の法と社会を学びます。グローバルに視野を広げ、日本の法と社会をより深く理解します。

STUDENT'S VOICES



法学科3年 栞本ひかるさん

日々ニュースに接していると、法律をもっと知っていればこの事件は起きなかったかもしれない、と考えることがあります。リーガルマインド（法的思考）は社会に出てからも役に立つと思い、法学科を志望しました。大学生活で力を入れていることは、ゼミ活動です。そのひとつとして、群馬県上野村の良さを知ってもらうため、空き家を活用したゲストハウスを企画しました。自治体とも連携して運営することを村長に提案をしています。村の人たちとの交流を通して、地域に寄り添う仕事がしたいと思うようになりました。卒業後は、大学で身につけたリーガルマインドを生かし、出身地の茨城で、地域を支える仕事に携わりたいと考えています。

地域創生学科2年 柴野大志さん

各自治体の首長などが授業を担当する「地域創生特論」での様々な自治体に特化した学びに魅力を感じ、受験を決意しました。入学後は、出身地の三浦市に加え、茅ヶ崎市や相模原市、横浜市についても学んでいます。授業を通して、自治体がそれぞれ異なる課題を抱え、それに応じた施策を講じていることを知り、視野が広がりました。法学部は独自の自治体インターンシップ制度があるのも特徴で、三浦市の市民協働課で市民交流センターの仕事に携わったことは良い経験です。将来は、まちづくりや地域の魅力を伝える仕事ができればと思っています。

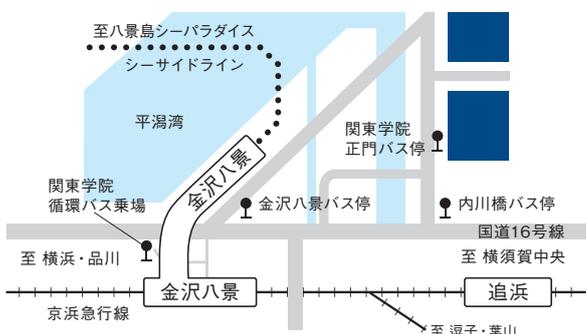


※学年は取材時（2022年1月）のものです

TOPICS

2023年4月、 横浜・関内キャンパスで 新生 法学部、スタート。

2023年4月、法学部は横浜・金沢八景キャンパスから新設の横浜・関内キャンパスへ移転します。新キャンパスは、地域に開かれた先進的な学びのステージであり、産官学連携の拠点。横浜の中心という立地を最大限に活かし、企業、自治体、さらには起業家など、多様な人々と協働しながら、社会とつながる教育を実践します。どうぞご期待ください。



関東学院大学 <https://ao.kanto-gakuin.ac.jp/>

お問い合わせ アドミッションズセンター TEL: 045-786-7019
E-mail: nyushi@kanto-gakuin.ac.jp

法学部 横浜・金沢八景キャンパス

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1

- 下車駅：京浜急行線・シーサイドライン「金沢八景駅」
- 「金沢八景駅」からキャンパスまで徒歩約15分、「関東学院循環」バス乗場から京浜急行バス（関東学院循環）で約5分「関東学院正門」下車すぐ<運休期間あり>、または「金沢八景」バス停から京浜急行バス（日産自動車前行き）で約5分「内川橋」下車徒歩約2分